

令和5年度 宮崎県優良工事表彰

受賞工事紹介

(知事賞・部長賞・発注機関長賞)

令和5年8月

宮崎県環境森林部・農政水産部・県土整備部

目次

1	宮崎県知事賞（5件）	・ ・ ・ ・ ・	1
2	環境森林部長賞（1件）	・ ・ ・ ・ ・	6
3	農政水産部長賞（1件）	・ ・ ・ ・ ・	7
4	県土整備部長賞（3件）	・ ・ ・ ・ ・	8
5	発注機関長賞（40件）	・ ・ ・ ・ ・	10

知事賞（環境森林部）

工 事 名： 令和3年度 災害関連緊急治山事業
押建

施 工 者： 株式会社 緒方組

工事概要： 谷止工（コンクリート） V=841.1m³ H=8.5m L=51.0m
水路工 1式 木柵 428.5m 丸太筋工 57.5m

発 注 者： 西諸県農林振興局

— 完成写真 —



【取組の概要】

本工事は、豪雨により山腹崩壊が発生し、崩壊土砂が人家及び市道に流出したため、溪流内に谷止工等を施工したものである。

谷止工等の施工に当たっては、溪流内に不安定土砂が残っているため危険性が高く、工事の難易度も高い現場であったが、施工方法や安全対策等に十分配慮し、技術提案や創意工夫を行い、無事故で工事を完成させた。

具体的には、夏場のコンクリート打設の際に、コンクリートの早期硬化の対策として、遅延型のAE減水剤を配合したコンクリートを使用したほか、施工箇所の隣接地に作業ヤードを設け、ポンプ車から直接打設できるようにして、ひび割れのない品質の良いコンクリートに仕上げた。

また、床堀施工後、事前に掘削面をブルーシートで覆うことにより、大雨等による崩壊の未然防止を図り、作業員の安全確保につなげることができた。

さらに、本現場では、工事着手や進捗を地域住民へ周知するため、工事期間中に広報紙を5回配布したほか、土木工事のPRやイメージアップを図るため、宮崎県産業開発青年隊の現場見学や小林市立三松中学校の職場体験を受け入れており、地域への貢献にも努めた。

このように、着手前から入念な施工計画を作成して工事に臨み、地域住民及び周辺環境への配慮を行いながら安全に工事を完成させたことは、他の工事の模範となるものである。

知事賞（農政水産部）

工事名：令和3年度経営体育成基盤整備事業
塩屋原地区1工区

施工者：株式会社 谷口組

工事概要：整地工 A=3.2ha
道路工 L=286.2m
用水路工 L=124.3m
排水路工 L=512.2m

発注者：南那珂農林振興局

— 完成写真 —



【取組の概要】

本事業は、担い手への農地の集積・集約や効率的な土地利用型農業など「スマート農業」の推進に向けて、不整形かつ狭小な水田の区画拡大に併せ、農道や用排水路を一体的に整備するほ場整備事業である。

本工区は、串間市中心部より沿海南部に位置し、標高は1～2mで満潮時や降雨後の排水対策に苦慮するなど過酷な現場条件であるとともに、周辺住宅への配慮や近接工区との連携が必要不可欠な工事であった。

そのような中、自治会や補助監督員ときめ細やかな連携を図りつつ、関連工事業者と設立した安全協議会ではリーダーシップを発揮し、技術提案や創意工夫を積極的に行いながら、現場の課題を克服し無事故で工事を進めた。

また、ほ場整備工事は単純な土の切盛りだけでなく、田面の均平度や表土厚の確保など繊細な施工、管理を行う必要がある上、農道や用排水路の接続に伴う細かな構造物が多い面的整備であり、非常に高い技術力が求められる工事にも拘わらず、ICT施工を駆使し労働力の軽減を図り良好な出来映えで完成させた。

このように、厳しい現場条件の中、農業者や地域住民へのきめ細やかな対応や、課題解決に向けた技術提案や先進機械の導入など、工事全般の取組が他の工事の模範になるとして高く評価される。

知事賞（県土整備部）

工 事 名： 令和3年度 3.1道路災 第5-1号
小林えびの高原牧園線 道路災害復旧工事

施 工 者： 株式会社 坂下組

工事概要： 復旧延長 L=340m
道路幅員 A=6.0m (7.5m)
盛土工 V=9,105m³
法面保護工 A=3,288m²
排水構造物工 N=1式
下層路盤工 A=2,156m²
構造物取壊工 N=1式

発 注 者： 小林土木事務所

— 完成写真 —



【取組の概要】

本工事は、平成30年4月19日硫黄山の噴火の影響により小林えびの高原牧園線の硫黄山が立ち入り禁止（通行止め）となり、継続する噴火活動によって道路施設も被災を受けたことから、噴気孔を避け、かつ地表面の下に手をつけないオール盛土によるバイパス整備案が災害復旧事業として採択され、実施した工事である。

硫黄山の噴火警戒レベルは1ながら水蒸気噴火の恐れがあることから、工事中における野外作業者の安全確保（野外作業時間の軽減）のために情報化施工（ICT）で実施した。さらに突発的な水蒸気爆発に対応出来るように野外作業員は「耐熱服」を着用して施工をし、合わせて施工時には必ず安全責任者補助員を常駐させ、施工箇所周辺の状況確認やガスが発生しやすいポイントにて毎日ガス濃度の測定を行うことで作業員の安全確保を図った。

また、盛土工において、施工条件が縦断勾配が8%（最大11%）と急であることに加え、現場条件が、①山間部であり、気象条件が日々変化する（降雨、濃霧、積雪、突風）、②霧島錦江湾国立公園であり環境への影響が懸念される（土砂流出）、③標高1,200m地点及び観光地である（1日のダンブトラックの台数と走行時間が限られてくる）という条件であったが、施工区間を4区間に分けて施工することで、自然現象の影響等による盛土材流出等のリスクを低減させ、良好な施工を実現させた。

知事賞（県土整備部）

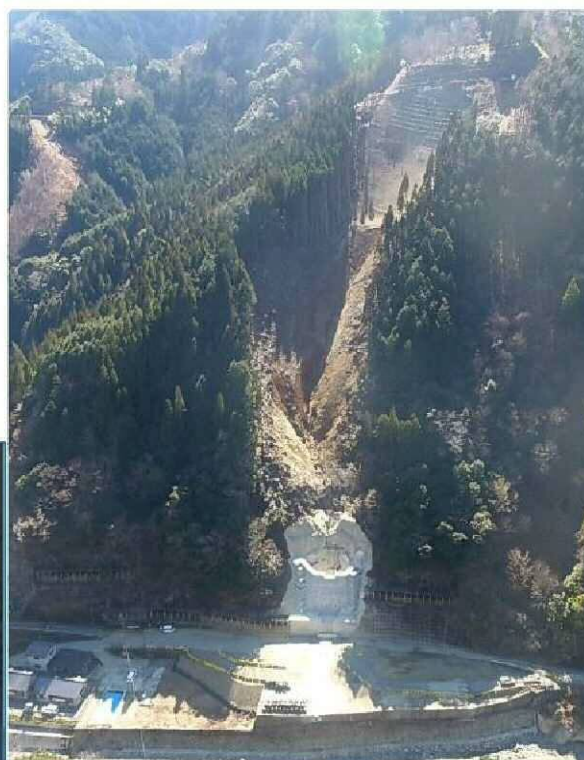
工事名：令和2年度 災関砂防 第1-3号
鹿野遊谷川 砂防堰堤工事

施工者：旭建設株式会社

工事概要：砂防堰堤
H=11.5m、L=26.3m
V=965m³
垂直壁工 V=108m³
モルタル吹付工 A=891m²

発注者：日向土木事務所

— 完成写真 —



【取組の概要】

本工事は、令和2年9月の台風10号により大規模な土砂災害が発生した鹿野遊谷川において、砂防堰堤を緊急的に整備した工事である。

不確定要素が多い崩壊地の下流域に砂防堰堤を整備するため、土石流などの二次災害に繋がるリスクを排除しながら工事を遂行することが求められ、技術的難易度の高い工事であった。

当該業者は、これまで積み重ねてきた施工経験を活かして、遠隔操作技術とICT技術を融合させた無人化ICT施工を独自開発し、危険が伴う掘削現場内において完全無人化を達成し、施工時の安全確保に努めた。

また、3次元モデルを積極的に活用し、現地の地形状況と照らし合わせることで、設計図書の照査や施工上の課題抽出を迅速に行い、技術的困難な現場条件を最新技術の活用で克服した。

さらには、砂防堰堤の3次元モデルから3Dプリンターを利用した模型を製作し、現場を訪れる方々への説明に活用するなど、土木技術の魅力発信に努めた。

このように難しい現場条件であっても、先進的な技術を積極的に活用することで、安全で高品質な施工を実現した今回の取組は、他の工事の模範として高く評価される。

知事賞（県土整備部）

工事名：平成31年度 防国橋補 第141-16-1-1号
国道218号 干支大橋 耐震補強工事 その1

施工者：横河NS・清本特定建設工事共同企業体

工事概要：橋長 L=385.0m
幅員 W=6.5m(10.5)m
プレーキトラス改修 N=1式
粘性ダンパー設置 N=8本
支取替 N=5基
横梁補強 N=1式
P2座屈拘束ブレース設置 N=28本
当板補強 N=1式

発注者：延岡土木事務所

— 完成写真 —



【取組の概要】

本工事は、宮崎・熊本両県を結び、第1次緊急輸送道路かつ重要物流道路に指定され、我が県にとって非常に重要な国道218号に架かる干支大橋の耐震補強工事である。

現道を開放しながらという非常に厳しい施工条件下の中、耐震補強として国内初となる「プレーキトラス改修」を確実に施工するだけでなく、様々な取組を自ら提案・実施することで、品質の確保・精度の向上・安全な施工を実現した。

また、「クイックデッキ」の採用や安全パトロール時のウェアラブルカメラの導入による複数の人間による安全確認の実施により、現場作業や一般通行への安全を確保しながら作業が可能となり、長期間の工事であったが、事故等も無く無事工事が完了した。

さらには、土木の日に地元工業高校の生徒を対象に現場見学会を開催し「担い手育成」にも取り組んだ。

このように、厳しい現場環境の中、様々な技術提案や工夫を実施し、品質の確保・精度の向上を実現するとともに、長期間の工事であったが安全な施工が行われたこと、積極的な「担い手育成」に取り組んだことが、他の工事の模範になるとして高く評価される。

環境森林部長賞（環境森林部）

工事名：令和2年度 復旧治山事業
椎八重3

施工者：株式会社徳満建設

工事概要：No.1床固工（コンクリート） H=4.5m V=366.4m³ L=37.3m
No.2床固工（コンクリート） H=4.5m V=293.5m³ L=27.79m
No.3谷止工（側壁工：コンクリート） H=3.3m V=42.3m³ L=9.03m
No.1巨石張工 A=224.7m²、No.2巨石張工 A=199.5m²
No.3巨石積工 A=95.0m²

発注者：北諸県農林振興局

－完成写真－



【取組の概要】

本工事は、豪雨により山腹崩壊が発生し、崩壊土砂等が下流の天神ダム等に流出したため、溪流内に床固工、巨石張工等を施工したものである。

本現場は山腹崩壊地の直下に位置しており、崩れ落ちた岩塊等が堆積した荒廃溪流内という条件の悪い工事箇所であったが、落石対策などを適切に行い、無事故で工事を完成させた。

巨石張工、巨石積工の施工に当たっては、相応のサイズ、形状の巨石を選別し、配置することにより仕上がり良くしたほか、余った巨石を川辺に敷並べ、大雨時の土砂流出や洗掘防止対策として有効活用を行った。

さらに、コンクリートの養生の際、人手に頼らず、常に打設面に水が送られ、湿潤状態が保たれるようにサイフォン原理を活用して、コスト縮減に取り組んだほか、下流に天神ダムがあることから農業用水等への影響がないよう、レイタンス処理水の徹底した回収を行った。

本現場では、地域の林道の側溝清掃や草刈り等を自発的に行い、地域住民の利便性の向上と工事のイメージアップにも努めたほか、都城農業高校の生徒3名をインターンシップ研修生として受け入れ、将来の建設業を担う人材育成にも取り組んだ。

このように、創意工夫によって仕上がりよく完成させただけでなく、将来を担う人材の育成といった現代のニーズに応じた取組が行われたことは、他の工事の模範となるものである。

農政水産部長賞

工事名：令和3年度畑地帯総合整備事業（担手育成）
大河平2期地区2工区

施工者：原工業 株式会社

工事概要：整地工（畑） A = 3.65 ha
道路工 L = 839.60 m
排水路工 L = 955.00 m

発注者：西諸県農林振興局

— 完成写真 —



【取組の概要】

本工事は、えびの市大字大河平地区で実施した、畑のほ場整備（区画整理）工事である。

当地区は、急峻な地形でかつ不整形な畑地で道路も無く、担い手の営農に支障を来していたが、ほ場整備の実施により農業機械の大型化や担い手農家への農地集積が進むことが期待されている。

ほ場整備工事は、将来の営農に配慮した土工事（面積の確保、耕作に適した良好な土質の確保、畑面勾配等）を行う必要があり、かつ個人の財産（農地）を扱うため、綿密な地元調整を要する。

その上、当地区は急峻な地形条件であり複雑な土量操作（表土剥ぎ取り戻しや基盤切盛に伴う運土等）を要することから難易度の高い工事であったが、当該請負業者は、施工段階毎に独自の土量計算を行的確に必要土量を把握することにより、整地高さの変更など工事を円滑に実施することができた。また地元関係者に対しても、丁寧な説明を行い、きめ細やかな施工を行った。このように高い品質と地元農家の高い信頼を得て工事を完成させたことは、他の工事の模範として高く評価される。

県土整備部長賞

工事名： 令和3年度 防安街路 第1-3-5号
中村木崎線 本郷工区 道路改良工事（その2）

施工者： 株式会社 坂口組

工事概要： 延長 L=100.0m
幅員 W=6.0m (16.0m)
掘削工 V=453m³
排水構造物工 L=191.0m
下層路盤工（車道部） A=853m²
下層路盤工（歩道部） A=478m²
縁石工 L=142.0m

発注者： 宮崎土木事務所

— 完成写真 —



【取組の概要】

当該箇所は周辺に住宅、店舗、小中学校があり自動車、自転車及び歩行者の多様な交通が混在する箇所のため施工時の工夫が求められる工事であった。

そのような中、地元や関係機関及び関連する舗装工事業者と綿密な調整を行い、施工区間分割や安全管理を適切に行うことで、円滑に工事を進め事故なく工事を完了している。

また、台風14号により被災した家屋の片付けを積極的に行うなど地元と良好な関係を築いた。

以上により、他の建設工事の模範となるものであった。

工事名： 令和2年度 防災急傾 第920-2号
西牛ノ脛地区 急傾斜地崩壊対策工事（その2）

施工者： 叶工業株式会社

工事概要： 延長 L=32.3m
軽量法枠吹付工（枠内植生） A=328m²
軽量法枠吹付工（枠内モル） A=783m²
掘削工 V=4,697m³
山腹U形側溝工 L=9.0m

発注者： 都城土木事務所

— 完成写真 —



【取組の概要】

本工事は、西牛ノ脛地区における急傾斜地崩壊対策事業の法面工事である。

当現場は、家屋及び牛舎が近接しており、騒音や振動対策、降雨時の安全対策を適切に実施したため、長期工期を無事故で完成させることができた。切土においては、複雑な地層をなしており、多数の転石に苦慮したが、業者の技術提案と優れた施工管理及び創意工夫による安全対策が高く評価された。

県土整備部長賞

工事名：令和2年度 2港湾災 第1-2号
延岡港海岸 護岸災害復旧工事

施工者：豊松建設株式会社

工事概要：復旧延長 L=64.5m
階段護岸 A=580m²
消波ブロック N=110個
被覆ブロック N=85個

発注者：北部港湾事務所

— 完成写真 —



【取組の概要】

本工事は、令和2年9月の台風10号の高波浪の影響により洗掘を受け階段護岸の一部が倒壊するなどの被害が発生したことから、災害復旧を行ったものである。

当現場は、海岸線での施工であり常時波浪の影響を受けることに加え、施工期間中に度重なる低気圧や台風の接近により高波浪となる日が続いたことから、条件の厳しい現場であったが、現場の状況に即した仮設計画の立案や、新技術を用いて品質を確保するなど積極的な対策を行い、無事工事を竣工させた。

また、施工期間中に現場周辺の清掃活動や説明資料の配付など地域住民、利用者との関係を良好に保つと共に、高校生のインターンシップを受入れ担い手育成にも取り組んだことは、他の工事の模範となるもので、高く評価される。

発注機関長賞（環境森林部）

- ① 工事名：令和3年度 森林資源循環利用林道整備事業（開設）
岩神・大石線（1工区）

施工者：株式会社竹尾組

工事概要：林道開設 延長 L=142.7m 幅員 W=5.0m
土工 切土 V=6,934m³ 盛土 V=6,816m³
法面工 植生マット工 A=259.1m²
モルタル吹付工 A=1,387.2m²
擁壁工 L型擁壁工 L=18m
排水施設工 1式
舗装工 アスファルト舗装工 A=809.2m²

発注者：西臼杵支庁

—完成写真—



- ② 工事名：令和3年度 地方創生道整備推進交付金事業（開設）
可愛岳線（1工区）

施工者：株式会社盛武組

工事概要：延長 L=172.3m 幅員 W=4.0m
土工 切土 V=3,982m³ 盛土 V=1,248m³
残土 V=2,903m³
法面工 植生マット A=178.1m²
モルタル吹付 A=929.9m²
擁壁工 コンクリート V=52.6m³
排水施設工 1式 路盤・路面工 1式
防護施設工 1式 道路付属施設工 1式
林業作業用施設工 1式

発注者：東臼杵農林振興局

—完成写真—



- ③ 工事名：令和2年度 災害関連緊急治山事業
尾春（2工区）

施工者：株式会社川上建設

工事概要：溪間工 谷止工（コンクリート） 2基
No.4 V=533.3m³
No.5 V=262.9m³
山腹工 伏工（植生マット工）
山腹2号地 A=697.8m²
山伏3号地 A=1935.1m²
水路工 1式 仮設工 1式

発注者：児湯農林振興局

—完成写真—



- ④ 工事名：令和3年度 林地荒廃防止事業
大光寺

施工者：株式会社井沢建設

工事概要：山腹基礎工
法枠工（簡易法枠工） A=582.3m²
モルタル吹付工 A=521.6m²
法切工 V=3,376.0m³
残土処理工 1式 土留工 N=2個
山腹緑化工
伏工（植生マット） 38.0m²

発注者：中部農林振興局

—完成写真—



発注機関長賞（環境森林部）

⑤ 工事名：令和4年度 機能強化・老朽化対策事業
浜町

施工者：株式会社谷口組

工事概要：消波工（消波ブロック新設） 44個
仮設工 1式

発注者：南那珂農林振興局

—完成写真—



発注機関長賞（農政水産部）

① 工事名：令和4年度中山間地域総合整備事業
岩井川地区1工区

施工者：日之影建設株式会社

工事概要：集落道工 L = 80.83m
表層工 A = 341.00m²
路盤工 A = 332.00m²
路床工 A = 332.00m²
ブロック積工 A = 184.00m²

発注者：西臼杵支庁

— 完成写真 —



② 工事名：令和4年度基幹農道整備事業
巨田5期地区1工区

施工者：伸洋土木株式会社

工事概要：道路土工 195.0m
法面保護工 1.0式
排水路工 1.0式
付帯工 1.0式

発注者：中部農林振興局

— 完成写真 —



③ 工事名：令和3年度畑地帯総合整備事業（担手支援）
弘川第2-2期地区1工区

施工者：株式会社 首藤組

工事概要：管水路工 L = 416.7m
農道工 L = 229.0m

発注者：北諸県農林振興局

— 完成写真 —



④ 工事名：令和4年度畑地帯総合整備事業（担手支援）
西光原・国光原2期地区1工区

施工者：有限会社大岩建設

工事概要：管水路工 L = 998.88m

発注者：児湯農林振興局

— 完成写真 —



発注機関長賞（農政水産部）

- ⑤ 工事名：令和3年度中山間地域総合整備事業
美郷地区3工区
- 施工者：株式会社吉田建設産業
- 工事概要：用水路工 L=577.2m
表面被覆工（左官） A=1581m²
ひび割れ補修工 L=172.4m
目地補修工 L=69.6m
断面補修工 A=67m²

— 完成写真 —



発注者：東臼杵農林振興局

- ⑥ 工事名：令和3年度機能強化第10-5-1号
青島漁港 北防波護岸改良工事

— 完成写真 —

- 施工者：株式会社松本組
- 工事概要：青島漁港 北防波護岸改良工事
延長 L=148.8m
腹付コンクリート工 N=1.0式



発注者：中部港湾事務所

- ⑦ 工事名：令和3年度機能強化第10-3-2号
大堂津漁港 地盤改良工事 2工区

— 完成写真 —

- 施工者：河野・児玉経常建設共同企業体
- 工事概要：地盤改良工
深層混合処理杭打設 N=276本
捨石撤去工 N=1式
チェックポーリング N=1式



発注者：油津港湾事務所

- ⑧ 工事名：令和3年度海岸高潮第13-1-1号
土々呂漁港海岸 東浜地区 護岸工事

— 完成写真 —

- 施工者：宮前建設株式会社
- 工事概要：延長 L=39.0m
土工 N=1式
護岸工（コンクリート） V=304m³
基礎工 V=379m³
被覆ブロック工 N=48個
階段工 N=2箇所
浮体式陸閘ゲート工 N=2基



発注者：北部港湾事務所

発注機関長賞（県土整備部）

① 工事名：令和4年度 第2912-ア-2号
メディキット県民文化センター照明設備改修工
事（2工区）

施工者：株式会社 九南

工事概要：メディキット県民文化センター
SRC造地上4階地下1階建
延べ面積21,999m²
上記に係る照明設備改修工事

— 完成写真 —



発注者：営繕課

② 工事名：令和4年度 第2411-イ-1号
えびの高原給水施設改修工事（第4期）

施工者：株式会社 関谷

工事概要：えびの高原給水施設
上記に係る給水施設改修工事

— 完成写真 —



発注者：営繕課

③ 工事名：令和4年度 第11-ア-7号
県営古城ヶ鼻団地4号棟建設主体他工事

施工者：木倉建設株式会社

工事概要：①県営古城ヶ鼻団地4号棟 W造平家建
延べ面積176m²
②県営三ツ枝B団地
上記①に係る建設主体工事及び②に係る外構整備工
事

— 完成写真 —



発注者：営繕課

④ 工事名：令和2年度 防災通砂 第22-5号
尾八重川 流路工事

施工者：株式会社 興招建設

工事概要：流路工 L=29.4m
床固工 N=1基
工事用道路工 L=123.5m
アスファルト舗装 A=216m²
コンクリート舗装 A=468m²

— 完成写真 —



発注者：西臼杵支庁

発注機関長賞（県土整備部）

⑤ 工事名：令和4年度 防国災防 第42-11-1-1号
国道325号 下野工区 道路改良工事

施工者：中央建設株式会社

工事概要：延長 L=159.0m
掘削工 V=1234m³
ブロック積工 A=71.5m²
用水付替工 L=55.9m
仮設防護柵工 L=62.0m

発注者：西臼杵支庁

— 完成写真 —



⑥ 工事名：平成31年度 交付建設 第36-13-2号
竹田五ヶ瀬線 波帰之瀬工区(仮称)波帰之瀬橋
橋梁下部工(P1)工事

施工者：山崎・戸敷・矢野特定建設工事共同企業体

工事概要：(仮称)波帰之瀬橋 下部工
P1橋脚 H=57.5m
基礎形式 深礎杭基礎 直径13.5m
L=17.0m N=1本
仮棧橋工 N=1式

発注者：西臼杵支庁

— 完成写真 —



⑦ 工事名：令和4年度 県施設災 第3-1号
宮崎県総合運動公園サンマリスタジアム壁面
防護マット復旧工事

施工者：株式会社 弥永緑地建設

工事概要：壁面防護マット A=126m²

発注者：宮崎土木事務所

— 完成写真 —



⑧ 工事名：令和2年度 防安交安 第40-81-1号
県道霧塚山田野停車場線 朝日町工区 歩道整
備工事

施工者：株式会社 松本組

工事概要：延長 L=578.3m
幅員 W=2.0m
排水構造物工 L=78.6m
縁石工 L=1,088.9m
歩道舗装工 A=1,876m²

発注者：宮崎土木事務所

— 完成写真 —



発注機関長賞（県土整備部）

⑨ 工事名：令和3年度 臨県特改 第2-5-2号
 県道日南高岡線 黒荷田工区 道路改良工事

— 完成写真 —

施工者：株式会社 清水工務店
 工事概要：延長L=111.4m 幅員5.5(7.0)m
 掘削工 V=1,098m³
 モルタル吹付工 A=338m²
 コンクリートブロック積工 A=537m²
 落蓋側溝工 L=102.0m



発注者：日南土木事務所

⑩ 工事名：令和4年度 防災急傾 第9-1号
 岩崎地区 急傾斜工事

— 完成写真 —

施工者：三興建設有限会社
 工事概要：延長 L=31.0m
 軽量吹付法砕工 A=770m²
 仮設防護柵工 L=52.0m



発注者：日南土木事務所

⑪ 工事名：令和4年度 県単維持 第1-1-2号
 福島港 外港地区 7.5m岸壁補修工事

— 完成写真 —

施工者：松浦建設株式会社
 工事概要：延長 L=8.2m
 直立消波ブロック製作 N=1基
 直立消波ブロック設置 N=2基
 直立消波ブロック撤去 N=2基
 上部コンクリート工 V=46m³
 コンクリート舗装工 A=56m²
 付属物設置撤去工 N=1式



発注者：串間土木事務所

⑫ 工事名：令和3年度 防災急傾 第13-3号
 大平1地区 急傾斜地崩壊対策工事

— 完成写真 —

施工者：株式会社 谷口組
 工事概要：吹付法砕工 L=192.5m
 軽量吹付法砕工 A=500m²
 鉄筋挿入工 (D19、L=2.5m) N=50本



発注者：串間土木事務所

発注機関長賞（県土整備部）

⑬ 工事名：令和3年度 交付建設 第35-15-4号
 県道都城霧島公園線 横市橋 下部工工事（P1橋脚）

施工者：株式会社 上村開発

工事概要：横市橋 下部工
 P1橋脚 H=11.5m
 基礎形式 場所打ち杭基礎 $\phi 1500$
 L=31.0m N=8本
 橋長 L=67.4m
 幅員 W=6.5(12.5)m

発注者：都城土木事務所

— 完成写真 —



⑭ 工事名：令和3年度 防安交安 第40-4-6-1号
 国道221号 横谷工区 舗装工事

施工者：株式会社 徳満建設

工事概要：延長 L=329.0m 幅員 W=8.0m
 アスファルト舗装工 A=2,659m²
 基層 A=1,971m²
 中間層 A=2,196m²
 瀝青安定処理工 A=441m²
 舗装版破碎工 A=1,405m²
 路面切削工 A=2,428m²
 区画線工 L=1,288.6m

発注者：都城土木事務所

— 完成写真 —



⑮ 工事名：令和3年度 交付建設 第36-5-2号
 県道奈佐木高岡線 猪之口工区 道路改良工事

施工者：株式会社 木場土建

工事概要：延長 L=130.0m
 掘削工 V=7,351m³

発注者：小林土木事務所

— 完成写真 —



⑯ 工事名：令和4年度 臨県打換 第10-1-1号
 県道宮崎須木線 舗装補修工事（その1）

施工者：株式会社 藤元建設

工事概要：舗装補修工 延長 L=304.0m
 切削オーバーレイ工 A=2,644m²
 区画線工 L=1,310m

発注者：高岡土木事務所

— 完成写真 —



発注機関長賞（県土整備部）

⑰ 工事名：令和3年度 交建防安 第56-1-4号
国道219号 岩下工区 道路改良工事

— 完成写真 —

施工者：株式会社 戸敷開発

工事概要：延長 L=133.7m
幅員 W=5.5(7.0)m
補強土壁工 L=55.6m
A=119m²
排水工 L=99.5m
防護柵基礎工 L=54.0m
下層路盤工 A=941m²
仮橋撤去工 N=1式



発注者：西都土木事務所

⑱ 工事名：令和2年度 防災急傾 第925-1号
征矢抜地区 急傾斜地崩壊対策工事その1

— 完成写真 —

施工者：有限会社 辰己建設

工事概要：鉄筋挿入工 N=481本
法枠工 A=1029m²
排水路工 L=151.8m



発注者：西都土木事務所

⑲ 工事名：令和3年度 交建防安 第56-3-3号
国道219号 越野尾二之渡工区 道路改良工事（その3）

— 完成写真 —

施工者：株式会社 藤井建設

工事概要：延長 L=50.0m
幅員 W=5.5(7.0)m
アンカー工 N=6本
鉄筋挿入工 N=74本
軽量盛土工 V=202m³
場所打杭工 N=22本



発注者：西都土木事務所

⑳ 工事名：令和3年度 防安広域 第80-2-3号
一ツ瀬川 護岸工事

— 完成写真 —

施工者：有限会社 大岩建設

工事概要：延長 L=118.5m
接続ブロック A=999 m²
捨石工 V=526 m³



発注者：高鍋土木事務所

発注機関長賞（県土整備部）

⑳ 工事名：令和2年度 交建防安 第49-2-2号
国道327号（仮称）佐土の谷3号橋 上部
工工事

施工者：オリエンタル白石・大和開発・旭建設特定建設
工事共同企業体

工事概要：（仮称）佐土の谷3号橋上部工
橋長：L=124.0m
幅員：W=5.5（6.5）m
形式：PCTラーメン箱桁橋
架設工法：張出架設工法

— 完成写真 —



発注者：日向土木事務所

㉑ 工事名：令和3年度 大規模河 第3-1号
耳川福瀬大橋下部工（A2）工事

施工者：株式会社 坂下組

工事概要：福瀬大橋下部工
A2橋台：H=15.1m
基礎型式：場所打杭基礎φ1500
L=27.0m N=3本
L=25.5m N=6本
橋長：L=170.0m
幅員：W=4.0（5.0）m

— 完成写真 —



発注者：日向土木事務所

㉒ 工事名：令和2年度 防安水防 第5-1号
二級河川耳川 幸脇地区 宅地・道路嵩上げ工
事

施工者：株式会社 三郎建設

工事概要：盛土工 V=2,551m³
護岸工 A=218m²
表層工 A=392m²
排水工 L=234.7m

— 完成写真 —



発注者：日向土木事務所

㉓ 工事名：令和2年度 橋梁更新 第3-3-3号
北方北郷線 川水流橋工区（仮称）川水流橋
上部工工事

施工者：横河NS・清本特定建設工事共同企業体

工事概要：橋長：L=273.4m
幅員：W=5.5（9.0）m
形式：鋼5径間連続非合成箱桁
架設工法：ベント併用クローラクレーン架設
鋼重：848.7t
仮栈橋：N=1式

— 完成写真 —



発注者：延岡土木事務所

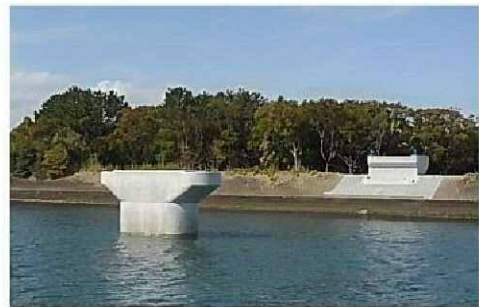
発注機関長賞（県土整備部）

②⑤ 工事名：令和4年度 総交港湾 第81-8-1-2号
宮崎港（仮称）緑道橋 橋梁下部工工事（P
1橋脚）

— 完成写真 —

施工者：旭建設株式会社

工事概要：（仮称）緑道橋下部工
P1橋脚：H=9.5m
基礎形式：直接基礎
橋長：L=80.0m
幅員：W=4.0m
土留締切工：N=1式
仮橋撤去工：N=1式



発注者：中部港湾事務所

②⑥ 工事名：令和4年度 防安港湾 第82-3-13-1号
宮崎港 -3.5m航路浚渫工事

— 完成写真 —

施工者：株式会社 志多組

工事概要：面積 A=16,119m²
浚渫工 V=23,608m³



発注者：中部港湾事務所

②⑦ 工事名：令和3年度 防安港湾 第82-30-1-3号
油津港 第1・2・3棧橋 上部工補修工事

— 完成写真 —

施工者：株式会社 竹井建設

工事概要：棧橋上部工補修工
L=79.15m（5～8ブロック）

プレキャスト床版工 N=20枚
コンクリート舗装工 A=1156m²
防舷材取付工 N=11基
梯子取付工 N=3基
車止め取付工 L=51.5m



発注者：油津港湾事務所